

注3

大学番号：私169

[平成29年度設置]

計画の区分：学部の設置

注1

届出

名古屋外国語大学 世界共生学部 世界共生学科

注2

## 【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人中西学園

平成29年5月1日現在

### 作成担当者

担当部局（課）名 法人事務局総務部企画調査課

職名・氏名 課長・コンドウ シンイチ近藤 晋一

職名・氏名 課長補佐・コモリ ナツエ小森 夏枝

電話番号 0561-75-1713

（夜間） 0561-75-1713

F A X 0561-74-1194

e-mail nbanno@nakanishi.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(◇◇学部(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」

・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」

・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」

・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」

・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、平成29年3月31日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

# 目次

世界共生学部

<世界共生学科>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	11
4. 既設大学等の状況	12
5. 教員組織の状況	14
6. 留意事項等に対する履行状況等	23
7. その他全般的事項	24

# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者

学校法人中西学園

## (2) 大学名

名古屋外国語大学

## (3) 大学の位置

〒470-0197

愛知県日進市岩崎町竹ノ山57番地

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を( )書きで記入してください。  
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

## (4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(ナカニシ カツヒコ) 中西克彦 (平成12年4月)		
学長	(カメヤマ イクオ) 亀山郁夫 (平成25年4月)		
学部長	(タカセ ジュンイチ) 高瀬淳一 (平成29年4月)		
学科長等	(オノ ノブカツ) 小野展克 (平成29年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を( )書きで記入してください。

(例) 平成27年度に報告済の内容 → (27)

平成29年度に報告する内容 → (29)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。  
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。  
 ・ 様式は, 平成26年度開設の4年制の学科の場合(平成29年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
世界共生学部 世界共生学科 学士(世界共生)	文学関係, 社会学 ・ 社会福祉学関係	4年	100人	— 年次人	400人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前の人数, 変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。  
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。  
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成29年度		平成30年度		平成31年度		平成32年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	100人 ( ) [ ]	—人 ( ) [ ]	人 ( ) [ ]	人 ( ) [ ]	人 ( ) [ ]	人 ( ) [ ]	人 ( ) [ ]	人 ( ) [ ]	1.14 倍	
志願者数	2249 ( ) [ ]	— ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]		
受験者数	2165 ( ) [ ]	— ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]		
合格者数	416 ( ) [ ]	— ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]		
B 入学者数	114 ( ) [ ]	— ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]		
入学定員超過率 B/A	1.14									

- (注) ・ 数字は, 平成29年5月1日現在の数字を記入してください。  
 ・ ( )内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (( ))書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「—」を記入してください。  
 ・ [ ]内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。  
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。  
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。  
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は, その他の学期欄は「—」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。  
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入**してください。  
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

学年	平成29年度		平成30年度		平成31年度		平成32年度		備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	114 [ - ] ( - )	- [ - ] ( - )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	
2年次	/		[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	
3年次			/		[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )
4年次	/				/		[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )
計			114 [ - ] ( - )	[ ] ( )			[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )

- (注)
- ・ 数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
  - ・ [ ]内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
  - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
  - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
  - ・ ( )内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成29年度 入学者	114 人	0 人	平成29年度	0 人	0 人		0.00 %
			平成30年度	人	人		
			平成31年度	人	人		
			平成32年度	人	人		
平成30年度 入学者	人	0 人	平成30年度	人	人		#DIV/0! %
			平成31年度	人	人		
			平成32年度	人	人		
平成31年度 入学者	人	0 人	平成31年度	人	人		#DIV/0! %
			平成32年度	人	人		
平成32年度 入学者	人	0 人	平成32年度	人	人		#DIV/0! %
合 計	114 人	0 人					0.00 %

(注)・数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成29年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。  
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学  
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

## 2 授業科目の概要

<世界共生学部 世界共生学科>

### (1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
全学 共通 基幹 科目	アカデミックスキルズプログラム Academic Skills I	1前	2			1	2						
	Academic Skills II	1後	2				2	1					
	ICTプログラム 情報リテラシー	1前	2								兼2 5		
	表計算ソフトウェア演習	1後		2							兼6	履修希望者少数のため、開講数減(29)	
	情報システム基礎	1後		2							兼4		
	Webデザイン	2前・後		2							兼2		
	プログラミング言語	2前・後		2							兼1		
	ICT活用演習	2前・後		2							兼2		
	英語基幹プログラム	Power-up Tutorial 1	1前	1								兼1	
		Power-up Tutorial 2	1後	1								兼1	
		Listening Comprehension 1	1前	1								兼3	
		Listening Comprehension 2	1後	1								兼3	
		Core English A-1	1前	1					0 2			兼1	担当者の変更(29)
		Core English A-2	1後	1					0 2			兼1	担当者の変更(29)
		Core English B-1	1前	1					0 2			兼1	担当者の変更(29)
		Core English B-2	1後	1					0 2			兼1	担当者の変更(29)
	T・T・I	1前・後 1前	1								兼1 2	教育課程充実のため開講期追加、及びそれに伴う教員の変更(29)	
	複言語プログラム	ドイツ語A-1(初級)	1前		1							兼2	
		ドイツ語A-2(初級)	1後		1							兼2 1	
		ドイツ語B-1(初級)	1前		1							兼2	履修希望者少数のため、開講数減(29)
		ドイツ語B-2(初級)	1後		1							兼2	
		ドイツ語A-3(中級)	2前		1							兼1	
		ドイツ語A-4(中級)	2後		1							兼1	
		ドイツ語B-3(中級)	2前		1							兼1	
		ドイツ語B-4(中級)	2後		1							兼1	
		ドイツ語A-5(上級)	3前		2							兼1	
		ドイツ語A-6(上級)	3後		2							兼1	
		ドイツ語B-5(上級)	3前		2							兼1	
		ドイツ語B-6(上級)	3後		2							兼1	
		フランス語A-1(初級)	1前		1							兼3 1	履修希望者少数のため、開講数減(29)
フランス語A-2(初級)		1後		1							兼3 2	履修希望者少数のため、開講数減(29)	
フランス語B-1(初級)		1前		1							兼3 2	履修希望者少数のため、開講数減(29)	
フランス語B-2(初級)		1後		1							兼3	履修希望者少数のため、開講数減(29)	
フランス語A-3(中級)		2前		1				1			兼3		
フランス語A-4(中級)		2後		1				1			兼3		
フランス語B-3(中級)		2前		1							兼4		
フランス語B-4(中級)		2後		1							兼4		
フランス語A-5(上級)		3前		2							兼1		
フランス語A-6(上級)		3後		2							兼1		
フランス語B-5(上級)		3前		2							兼1		
フランス語B-6(上級)	3後		2							兼1			
イタリア語A-1(初級)	1前		1							兼1			
イタリア語A-2(初級)	1後		1							兼1			
イタリア語B-1(初級)	1前		1							兼1			

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					備 考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
全 学 共 通 基 幹 科 目	イタリア語B-2 (初級)	1後		1							兼	1	
	イタリア語A-3 (中級)	2前		1							兼	2	
	イタリア語A-4 (中級)	2後		1							兼	2	
	イタリア語B-3 (中級)	2前		1							兼	2	
	イタリア語B-4 (中級)	2後		1							兼	2	
	イタリア語A-5 (上級)	3前		2							兼	1	
	イタリア語A-6 (上級)	3後		2							兼	1	
	イタリア語B-5 (上級)	3前		2							兼	1	
	イタリア語B-6 (上級)	3後		2							兼	1	
	スペイン語A-1 (初級)	1前		1				1			兼	2	担当者の変更 (29)
	スペイン語A-2 (初級)	1後		1				1			兼	2	担当者の変更 (29)
	スペイン語B-1 (初級)	1前		1				1			兼	2	
	スペイン語B-2 (初級)	1後		1				1			兼	2	
	スペイン語A-3 (中級)	2前		1							兼	3	
	スペイン語A-4 (中級)	2後		1							兼	3	
	スペイン語B-3 (中級)	2前		1				1			兼	2	
	スペイン語B-4 (中級)	2後		1				1			兼	2	
	スペイン語A-5 (上級)	3前		2							兼	1	
	スペイン語A-6 (上級)	3後		2							兼	1	
	スペイン語B-5 (上級)	3前		2				1			兼	1	
	スペイン語B-6 (上級)	3後		2				1			兼	1	
	ポルトガル語A-1 (初級)	1前		1							兼	2	履修希望者多数のため、教員を追加 (29)
	ポルトガル語A-2 (初級)	1後		1							兼	2	履修希望者多数のため、教員を追加 (29)
	ポルトガル語B-1 (初級)	1前		1							兼	2	履修希望者多数のため、教員を追加 (29)
	ポルトガル語B-2 (初級)	1後		1							兼	2	履修希望者多数のため、教員を追加 (29)
	ポルトガル語A-3 (中級)	2前		1							兼	1	
	ポルトガル語A-4 (中級)	2後		1							兼	1	
	ポルトガル語B-3 (中級)	2前		1							兼	1	
	ポルトガル語B-4 (中級)	2後		1							兼	1	
	ポルトガル語A-5 (上級)	3前		2							兼	1	
	ポルトガル語A-6 (上級)	3後		2							兼	1	
	ポルトガル語B-5 (上級)	3前		2							兼	1	
	ポルトガル語B-6 (上級)	3後		2							兼	1	
	ロシア語A-1 (初級)	1前		1							兼	1	
	ロシア語A-2 (初級)	1後		1							兼	1	
	ロシア語B-1 (初級)	1前		1							兼	1	担当者の変更 (29)
	ロシア語B-2 (初級)	1後		1							兼	1	担当者の変更 (29)
	ロシア語A-3 (中級)	2前		1				1			兼	1	
	ロシア語A-4 (中級)	2後		1				1			兼	1	
	ロシア語B-3 (中級)	2前		1				1			兼	1	
	ロシア語B-4 (中級)	2後		1				1			兼	1	
	ロシア語A-5 (上級)	3前		2							兼	1	
	ロシア語A-6 (上級)	3後		2							兼	1	
	ロシア語B-5 (上級)	3前		2							兼	1	
	ロシア語B-6 (上級)	3後		2							兼	1	
	中国語A-1 (初級)	1前		1							兼	4	履修希望者少数のため、開講数減 (29)
	中国語A-2 (初級)	1後		1							兼	4	履修希望者少数のため、開講数減 (29)
	中国語B-1 (初級)	1前		1							兼	5	
	中国語B-2 (初級)	1後		1							兼	5	
	中国語A-3 (中級)	2前		1			1				兼	5	
中国語A-4 (中級)	2後		1			1				兼	5		
中国語B-3 (中級)	2前		1							兼	6		
中国語B-4 (中級)	2後		1							兼	6		
中国語A-5 (上級)	3前		2							兼	2		
中国語A-6 (上級)	3後		2							兼	2		
中国語B-5 (上級)	3前		2							兼	2		
中国語B-6 (上級)	3後		2							兼	2		
韓国語A-1 (初級)	1前		1							兼	3		
韓国語A-2 (初級)	1後		1							兼	3		
韓国語B-1 (初級)	1前		1							兼	3		
韓国語B-2 (初級)	1後		1							兼	3		
韓国語A-3 (中級)	2前		1							兼	2		
韓国語A-4 (中級)	2後		1							兼	2		
韓国語B-3 (中級)	2前		1							兼	2		
韓国語B-4 (中級)	2後		1							兼	2		
韓国語A-5 (上級)	3前		2							兼	1		
韓国語A-6 (上級)	3後		2							兼	1		
韓国語B-5 (上級)	3前		2							兼	1		
韓国語B-6 (上級)	3後		2							兼	1		



科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					備 考				
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手					
全 学	複 言 語 プ ロ グ ラ ム	インドネシア語A-1 (初級)		1							兼	1			
		インドネシア語A-2 (初級)		1							兼	1			
		インドネシア語B-1 (初級)		1							兼	1			
		インドネシア語B-2 (初級)		1							兼	1			
		インドネシア語A-3 (中級)		2							兼	1			
		インドネシア語A-4 (中級)		2							兼	1			
		インドネシア語B-3 (中級)		2							兼	1			
		インドネシア語B-4 (中級)		2							兼	1			
		インドネシア語A-5 (上級)		3							兼	1			
		インドネシア語A-6 (上級)		3							兼	1			
		インドネシア語B-5 (上級)		3							兼	1			
		インドネシア語B-6 (上級)		3							兼	1			
		アラビア語A-1 (初級)		1								兼	1		
		アラビア語A-2 (初級)		1								兼	1		
		アラビア語B-1 (初級)		1								兼	1		
		アラビア語B-2 (初級)		1								兼	1		
		アラビア語A-3 (中級)		2								兼	1		
		アラビア語A-4 (中級)		2								兼	1		
		アラビア語B-3 (中級)		2								兼	1		
		アラビア語B-4 (中級)		2								兼	1		
		アラビア語A-5 (上級)		3								兼	1		
		アラビア語A-6 (上級)		3								兼	1		
		アラビア語B-5 (上級)		3								兼	1		
		アラビア語B-6 (上級)		3								兼	1		
		タイ語A-1 (初級)		1								兼	1		
		タイ語A-2 (初級)		1								兼	1		
		タイ語B-1 (初級)		1								兼	1		
		タイ語B-2 (初級)		1								兼	1		
		タイ語A-3 (中級)		2								兼	1		
		タイ語A-4 (中級)		2								兼	1		
		タイ語B-3 (中級)		2								兼	1		
		タイ語B-4 (中級)		2								兼	1		
		タイ語A-5 (上級)		3								兼	1		
		タイ語A-6 (上級)		3								兼	1		
		タイ語B-5 (上級)		3								兼	1		
		タイ語B-6 (上級)		3								兼	1		
		全 学 共 通 基 幹 科 目	導 入	世界理解の方法	2			6	4	2					
				日本理解の方法	2			6	4	2					
			世 界 教 養 プ ロ グ ラ ム	応 用	ヨーロッパ文化A		2							兼	1
					ヨーロッパ文化B		2							兼	1
					アメリカ文化A		2							兼	1
					アメリカ文化B		2							兼	1
					スラヴ・ユーラシア文化A		2							兼	1
					スラヴ・ユーラシア文化B		2							兼	1
					東南アジア・オセアニア文化A		2			1				兼	1
					東南アジア・オセアニア文化B		2							兼	1
西アジア・アフリカ文化A					2							兼	1		
西アジア・アフリカ文化B					2							兼	1		
物語と翻訳理論	2前・後				2								兼	1	
言語とコミュニケーション	3・4前				2								兼	1	
英語の歴史	3・4前				2								兼	1	
言語の習得	3・4後				2								兼	1	
通訳翻訳実践	3・4後				2								兼	1	
絵画から世界を読む	2前・後				2								兼	1	
映画論A	2前				2								兼	1	
映画論B	2後				2								兼	1	
音楽と演劇	3・4前				2								兼	1	
アニメ文化	3・4前				2								兼	1	
ポップカルチャー	3・4後				2								兼	1	
キリスト教の世界	2前・後				2								兼	1	
イスラム教の世界	2前・後				2								兼	1	
仏教・儒教の世界	2前・後				2								兼	1	
比較宗教論	3・4前				2								兼	1	
日本の現代史	3・4後				2								兼	1	
人間発達と行動心理	2前・後				2								兼	1	
メンタルヘルス	2前・後				2								兼	1	
ヒューマンケア論	3・4前				2								兼	1	
暴力とはじめ	3・4後				2								兼	1	
生涯学習	3・4後				2								兼	1	
数と形の世界	2前・後				2								兼	1	
統計の見方	3・4前				2								兼	1	
地球環境と災害	2後				2								兼	1	
生命科学と倫理	3・4後		2								兼	1			
世界の食文化	3・4前		2								兼	1			
広告の戦略	2前・後		2								兼	1			
情報とコミュニケーション	2後		2								兼	1			
ソーシャルメディア	3・4前		2								兼	1			
映像メディア	3・4後		2								兼	1			
文化とコミュニケーション	3・4前		2								兼	1			
NGO・NPOとボランティア	2前・後		2				1				兼	1			
少子高齢化と福祉・労働	3・4前		2								兼	1			

担当者の変更 (29)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
全学共通基幹科目	世界教養プログラム	公益通訳翻訳	3・4前		2							兼 1		
		多言語多文化マネジメント	3・4後		2		1							
		多文化社会論	2前		2								兼 2	
		現代を生きる哲学	2前・後		2								兼 1	
		家族と法	3・4前		2								兼 1	
		法と国際社会	3・4後		2								兼 1	
		知的財産	3・4前		2								兼 1	
		ジェンダー・人種・言語	3・4後		2								兼 1	
		現代政治A	2前		2								兼 2	
		現代政治B	2後		2								兼 1	
		ナゴヤ学	2前・後		2								兼 1	
		地方自治と地域コミュニティ	3・4前		2								兼 1	
		医療福祉	3・4後		2								兼 1	
		社会政策	3・4後		2								兼 1	
		世界時事A	2前		2								兼 1	
		世界時事B	2後		2								兼 1	
		現代アメリカ	3・4前		2			1					兼 1	
		EU	3・4後		2								兼 1	
		BRIICS	3・4前		2			1					兼 1	
		現代イスラム	3・4後		2								兼 1	
グローバルビジネスと外交	2前・後		2								兼 1			
国際金融システム	3・4前		2								兼 1			
開発経済	3・4前		2								兼 1			
ベンチャービジネスと経営	3・4後		2								兼 1			
企業会計を読む	3・4前		2								兼 1			
専修科目	専攻言語プログラム	Writing & Presentation 1	1前	1					2			兼 2	担当者の変更 (29)	
		Writing & Presentation 2	1後	1					2			兼 2		
		Critical Reading for Global Issues 1	1前	2			1	1		1				兼 1
		Critical Reading for Global Issues 2	1後	2			1	1		1				兼 1
		Writing & Presentation 3	2前	1			1			2				兼 2
		Writing & Presentation 4	2後	1			1			2				兼 2
		Critical Reading for Global Issues 3	2前	2			1			2				兼 2
		Critical Reading for Global Issues 4	2後	2			1			2				兼 2
		Argumentation & Debate 1	2前	2			1			2				兼 1
		Argumentation & Debate 2	2後	2			1			2				兼 1
		Discourse Analysis & Presentation 1	3前	2			1			1				兼 1
		Discourse Analysis & Presentation 2	3後	2			1			1				兼 1
		Argumentation & Debate 3	3前	2			1			2				兼 1
		Argumentation & Debate 4	3後	2			1			2				兼 1
		Critical Reading for Global Governance A	3・4前		2				2					
		Critical Reading for Global Governance B	3・4後		2				2					
		Critical Reading for Global Collaboration A	3・4前		2		2							
		Critical Reading for Global Collaboration B	3・4後		2		2							
		Research & Presentation A	3・4前		2		1			1				
		Research & Presentation B	3・4後		2		1			1				
Research Paper Writing A	3・4前		2				1							
Research Paper Writing B	3・4後		2				1							
Media English A	3・4前		2					1						
Media English B	3・4後		2					1						
コース科目	国際ガバナンスコース	国際ガバナンス概論	1前	2			1							
		グローバル共生概論	1後	2				1						
	国際ガバナンスコース	共生ビジネス	2・3・4前		2		1							
		多文化マーケティング	2・3・4後		2		1							
		多国間外交と平和	3・4前		2			1						
		国連の理念と活動	3・4後		2			1						
		民主化と途上国政治	3・4前		2			1						
		国際秩序と法	3・4前		2			1						
		グローバル経済の未来	3・4後		2		1							
		国際公共政策演習	3・4後		2			1						
グローバル共生コース	多文化コミュニケーション	2・3・4前		2				1						
	共生の社会心理	2・3・4後		2		1								
	人類文化と共生	3・4前		2		1								
	未来文明と社会変動	3・4後		2		1								
	国際理解教育	3・4前		2		1								
	援助の理念と活動	3・4前		2			1							
	ジェンダーと開発	3・4後		2		1								
	多文化共生計画演習	3・4後		2			1							
スターディヨナルズ	アングロアメリカ地域	2・3後		2			1							
	ヨーロッパ地域	2・3後		2				1						
	イベロアメリカ地域	2・3前		2		1								
	アジア・太平洋地域	2・3前		2		1								
	ユーラシア地域	2・3前		2			1							
	中東・アフリカ地域	2・3前		2		1								

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専修科目	グローバルメディア 科目	国際マスメディア	1・2前	2			1					
		ネットワーク構築	1・2前	2			1					
		ネットビジネス	1・2後	2			1					
		国際情報分析	1・2後	2			1					
		国際情報戦略	1・2後	2			1					
	専門ゼミ	世界共生ゼミナールⅠ	3前	2			8	4	1			
		世界共生ゼミナールⅡ	3後	2			8	4	1			
		世界共生ゼミナールⅢ	4前	2			8	4	1			
		世界共生ゼミナールⅣ	4後	2			8	4	1			
	卒業論文	卒業論文	4前・後		8		8	4	1			
地域創生科目	グローバル・ガバナンス	2・3前・後		2			1					
	グローバル・コラボレーション	2・3前・後		2		1						
自由選択科目	企業提携プログラム	航空概論	1前	2							兼 2	
		ホスピタリティ入門演習	1後	2							兼 2	
		ホスピタリティ応用演習	2・3・4前	2							兼 1	
		航空産業論	2・3・4後	2							兼 1	
	海外研修	海外研修ⅠA(英語圏)	1・2・3・4前・後		2		1					
		海外研修ⅠB(英語以外の言語圏)	1・2・3・4前・後		2			1				
		海外研修ⅡA(英語圏)	1・2・3・4前・後		4		1					
		海外研修ⅡB(英語以外の言語圏)	1・2・3・4前・後		4			1				
		海外研修ⅢA(英語圏)	1・2・3・4前・後		6		1					
		海外研修ⅢB(英語以外の言語圏)	1・2・3・4前・後		6			1				

- (注) ・ 認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成28年度に認可(届出)された大学等は設置認可(届出)時)より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。  
なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 兼任、兼任の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
  - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
  - ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度認可以前)についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
  - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
34	255	0	289	34	255	0	289	
				[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: Δ1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず, 何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については, 記入しないでください。
  - ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり, 何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし
------

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{289} = \boxed{0}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位までを記入してください。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

### 3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考			
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	名古屋学芸大学と共用			
	校舎敷地	0 m <sup>2</sup>	84,686.36 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	84,686.36 m <sup>2</sup>				
	運動場用地	0 m <sup>2</sup>	61,718.00 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	61,718.00 m <sup>2</sup>				
	小 計	0 m <sup>2</sup>	146,404.36 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	146,404.36 m <sup>2</sup>				
	そ の 他	0 m <sup>2</sup>	2,958.00 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	2,958.00 m <sup>2</sup>				
	合 計	0 m <sup>2</sup>	149,362.36 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	149,362.36 m <sup>2</sup>				
(2) 校 舎	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	名古屋学芸大学と共用 H29.1.27校舎変更届出済み(登記手続,用途変更)(29)				
	32,661.47 m <sup>2</sup> (31,205.07 m <sup>2</sup> )	6,281.71 m <sup>2</sup> (7,738.11 m <sup>2</sup> )	<del>34,848.00 m<sup>2</sup></del> <del>35,262.46 m<sup>2</sup></del> (34,848.00 m <sup>2</sup> ) ( <del>35,262.46 m<sup>2</sup></del> )	<del>73,791.18 m<sup>2</sup></del> <del>74,205.64 m<sup>2</sup></del> (73,791.18 m <sup>2</sup> ) ( <del>74,205.64 m<sup>2</sup></del> )					
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体 既存教室の改修・変更のため(29)			
	41室	77室	0室	11室 <del>13室</del> (補助職員 1人)	5室 (補助職員 0人)				
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数					
	外国語学部 世界共生学科			16 室					
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	学科単位での特定が不能のため、大学全体の数 名古屋学芸大学と共用 図書・設備環境整備のため、蔵書冊数等の変更(29)	
	世界共生学部	350,500 [78,500] (314,783 [76,480]) <del>(325,000 [74,600])</del>	4,770 [2,670] (3,622 [2,169]) <del>(4,770 [2,670])</del>	3,650 [2,200] (5,876 [4,545]) <del>(3,635 [2,190])</del>	13,200 (13,793) <del>(13,200)</del>	0 ( 0 )	0 ( 0 )		
	計	350,500 [78,500] (314,783 [76,480]) <del>(325,000 [74,600])</del>	4,770 [2,670] (3,622 [2,169]) <del>(4,770 [2,670])</del>	3,650 [2,200] (5,876 [4,545]) <del>(3,635 [2,190])</del>	13,200 (13,793) <del>(13,200)</del>	0 ( 0 )	0 ( 0 )		
(6) 図 書 館	面 積	閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		大学全体 設備環境整備のため(29)			
	4,474.61 m <sup>2</sup>	647 席 <del>640 席</del>		400,000 冊					
(7) 体 育 館	面 積	体 育 館 以 外 の ス ポ ー ツ 施 設 の 概 要					大学全体		
	3,550.27 m <sup>2</sup>	テニスコート6面 ゴルフ打席場30打席							
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	図書費には電子ジャーナルの整備費を含む
		教員1人当たり研究費等	600千円	600千円	図書購入費	1,200千円	1,200千円	1,200千円	
		共同研究費等	800千円	800千円	設備購入費	5,000千円	6,000千円	5,000千円	
	学生1人当たり納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		1,395千円	1,195千円	1,205千円	1,205千円	— 千円	— 千円		
学生納付金以外の維持方法の概要		私立大学等経常費補助金、資産運用収入等							

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
  - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成29年5月1日現在の数値を記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(29)」を「備考」に赤字で記入してください。  
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
  - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

#### 4 既設大学等の状況

大学の名称		名古屋外国語大学大学院							備考
既設学部等の名称	修業年限	入定学員	編入学員	収定学員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
国際コミュニケーション研究科 国際コミュニケーション専攻								愛知県日進市岩崎町 竹ノ山57番地	
博士前期課程	2	20	—	40	修士(英語・英語教育)	0.67	平成9年度	同上	
博士後期課程	3	5	—	15	博士(英語学・英語教育学)	0.26	平成11年度	同上	
大学の名称		名古屋外国語大学							備考
既設学部等の名称	修業年限	入定学員	編入学員	収定学員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
外国語学部						1.17			
英米語学科	4	300	—	1210	学士(英語)	1.20	昭和63年度	愛知県日進市岩崎町 竹ノ山57番地	平成29年4月より 3年次編入学 学生募集停止
英語教育学科	4	40	—	160	学士(英語教育)	1.13	平成20年度	同上	
フランス語学科	4	60	—	240	学士(フランス語)	1.24	昭和63年度	同上	
中国語学科	4	50	—	210	学士(中国語)	0.99	昭和63年度	同上	
日本語学科	4	50	—	210	学士(日本語)	1.19	平成11年度	同上	
世界教養学科	4	100	—	300	学士(世界教養)	1.17	平成27年度	同上	
現代国際学部						1.19			
現代英語学科	4	100	—	400	学士(国際学)	1.21	平成16年度	同上	
国際ビジネス学科	4	100	—	400	学士(国際経営)	1.20	平成16年度	同上	
国際教養学科	4	100	—	400	学士(国際学)	1.17	平成25年度	同上	
世界共生学部						1.14			
世界共生学科	4	100	—	100	学士(世界共生)	1.14	平成29年度	同上	
大学の名称		名古屋学芸大学大学院							備考
既設学部等の名称	修業年限	入定学員	編入学員	収定学員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
栄養科学研究科 栄養科学専攻								愛知県日進市岩崎町 竹ノ山57番地	
博士前期課程	2	5	—	10	修士(栄養科学)	1.00	平成18年度	同上	
博士後期課程	3	2	—	6	博士(栄養科学)	1.00	平成20年度	同上	
メディア造形研究科 メディア造形専攻									
修士課程	2	5	—	10	修士(メディア造形)	0.70	平成18年度	同上	

大学の名称	名古屋学芸大学大学院								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
子どもケア研究科 子どもケア専攻 修士課程	2	5	—	10	修士 (子ども学)	0.40	平成23年度	同上	
大学の名称	名古屋学芸大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
管理栄養学部 管理栄養学科	4	160	—	640	学士 (管理栄養)	1.08 1.08	平成14年度	愛知県日進市岩崎町 竹ノ山57番地	
メディア造形学部 映像メディア学科	4	100	—	400	学士 (映像メディア)	1.14 1.18	平成14年度	同上	
デザイン学科	4	80	—	320	学士 (デザイン)	1.11	平成14年度	同上	
ファッション造形学科	4	70	—	280	学士 (ファッション造形)	1.11	平成14年度	同上	
ヒューマンケア学部 子どもケア学科	4	220	—	880	学士 (子ども学)	1.06 1.06	平成17年度	同上	
大学の名称	名古屋学芸大学短期大学部								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
現代総合学科	2	—	—	—	短期大学士 (健康科学)	—	平成19年度	愛知県日進市岩崎町 竹ノ山57番地	平成29年4月 廃止認可申請中

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部、学科)、大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について、それぞれの学校種ごとに、平成29年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。  
※「入学定員を定めている組織ごと」には、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
  - ※なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
  - ・専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。
  - ・AC対象学部等についても必ず記入してください。
  - ・「平均入学定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
  - ・学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「—」とし、「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<世界共生学部 世界共生学科>

(1) 担当教員表

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授 (学部長)	高瀬 淳一	平成29年4月	世界理解の方法 ※ 日本理解の方法 ※ 国際ガバナンス概論 国際情報戦略 世界共生ゼミナールⅠ 世界共生ゼミナールⅡ 世界共生ゼミナールⅢ 世界共生ゼミナールⅣ 卒業論文						
専	教授 (学部長)	小野 展克	平成29年4月	Academic Skills I 世界理解の方法 ※ 日本理解の方法 ※ 共生ビジネス 多文化マーケティング グローバル経済の未来 国際マスメディア ネットビジネス 世界共生ゼミナールⅠ 世界共生ゼミナールⅡ 世界共生ゼミナールⅢ 世界共生ゼミナールⅣ 卒業論文						
専	教授	Paul Crane	平成30年4月	Writing & Presentation 3 Writing & Presentation 4 Argumentation & Debate 1 Argumentation & Debate 2 Discourse Analysis & Presentation 1 Discourse Analysis & Presentation 2 Argumentation & Debate 3 Argumentation & Debate 4 Research & Presentation A Research & Presentation B 世界共生ゼミナールⅠ 世界共生ゼミナールⅡ 世界共生ゼミナールⅢ 世界共生ゼミナールⅣ 卒業論文						
兼任	准教授	Paul Crane	平成29年4月	世界理解の方法 ※ 日本理解の方法 ※						
専	教授	島田 周平	平成29年4月	世界理解の方法 ※ 日本理解の方法 ※ Critical Reading for Global Collaboration A Critical Reading for Global Collaboration B 人類文化と共生 未来文明と社会変動 中東・アフリカ地域 世界共生ゼミナールⅠ 世界共生ゼミナールⅡ 世界共生ゼミナールⅢ 世界共生ゼミナールⅣ 卒業論文						
専	教授	鈴木 茂	平成31年4月	Critical Reading for Global Collaboration A Critical Reading for Global Collaboration B 世界共生ゼミナールⅠ 世界共生ゼミナールⅡ 世界共生ゼミナールⅢ 世界共生ゼミナールⅣ 卒業論文						
兼任	講師	鈴木 茂	平成30年4月	イペロアメリカ地域						
専	教授	西川 真子	平成31年4月	ジェンダーと開発 世界共生ゼミナールⅠ 世界共生ゼミナールⅡ 世界共生ゼミナールⅢ 世界共生ゼミナールⅣ 卒業論文						
兼任	教授	西川 真子	平成29年4月	中国語A-3(中級) 中国語A-4(中級) 世界理解の方法 ※ 日本理解の方法 ※ 世界時事B アジア・太平洋地域						



設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	濱嶋 聡	平成29年4月	世界理解の方法 ※ 日本理解の方法 ※ 東南アジア・オセアニア文化B Critical Reading for Global Issues 1 Critical Reading for Global Issues 2 Critical Reading for Global Issues 3 Critical Reading for Global Issues 4 国際理解教育 世界共生ゼミナールⅠ 世界共生ゼミナールⅡ 世界共生ゼミナールⅢ 世界共生ゼミナールⅣ 卒業論文 海外研修ⅠA(英語圏) 海外研修ⅡA(英語圏) 海外研修ⅢA(英語圏)						
専	教授	吉富 志津代	平成29年4月	多言語多文化マネジメント B R I I C S 共生の社会心理 ネットワーク構築 国際情報分析 世界共生ゼミナールⅠ 世界共生ゼミナールⅡ 世界共生ゼミナールⅢ 世界共生ゼミナールⅣ 卒業論文 グローバル・コラボレーション						
専	准教授	地田 徹朗	平成29年4月	Academic Skills II ロシア語A-3(中級) ロシア語A-4(中級) ロシア語B-3(中級) ロシア語B-4(中級) 世界理解の方法 ※ 日本理解の方法 ※ Research Paper Writing A 民主化と途上国政治 国際公共政策演習 ユーラシア地域 世界共生ゼミナールⅠ 世界共生ゼミナールⅡ 世界共生ゼミナールⅢ 世界共生ゼミナールⅣ 卒業論文						
専	准教授	堀部 純子	平成29年4月	Academic Skills I 世界理解の方法 ※ 日本理解の方法 ※ Critical Reading for Global Issues 1 Critical Reading for Global Issues 2 Critical Reading for Global Governance A Critical Reading for Global Governance B Research Paper Writing B 多国間外交と平和 国連の理念と活動 アングロアメリカ地域 世界共生ゼミナールⅠ 世界共生ゼミナールⅡ 世界共生ゼミナールⅢ 世界共生ゼミナールⅣ 卒業論文						
専	准教授	松本 純子	平成29年4月	Academic Skills II スペイン語B-1(初級) スペイン語B-2(初級) スペイン語B-3(中級) スペイン語B-4(中級) スペイン語B-5(上級) スペイン語B-6(上級) 世界理解の方法 ※ 日本理解の方法 ※ 世界共生ゼミナールⅠ 世界共生ゼミナールⅡ 世界共生ゼミナールⅢ 世界共生ゼミナールⅣ 卒業論文 海外研修ⅠB(英語以外の言語圏) 海外研修ⅡB(英語以外の言語圏) 海外研修ⅢB(英語以外の言語圏)						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	准教授	宮川 公平	平成29年4月	Academic Skills I 世界理解の方法 ※ 日本理解の方法 ※ NGO・NPOとボランティア Critical Reading for Global Governance A Critical Reading for Global Governance B グローバル共生概論 国際秩序と法 援助の理念と活動 多文化共生計画演習 世界共生ゼミナール I 世界共生ゼミナール II 世界共生ゼミナール III 世界共生ゼミナール IV 卒業論文 グローバル・ガバナンス						
専	講師	近藤 野里	平成29年4月	Academic Skills II フランス語A-3 (中級) フランス語A-4 (中級) 世界理解の方法 ※ 日本理解の方法 ※ 多文化コミュニケーション ヨーロッパ地域 世界共生ゼミナール I 世界共生ゼミナール II 世界共生ゼミナール III 世界共生ゼミナール IV 卒業論文						
専	講師	Eric Hirata	平成29年4月	Core English A-1 Core English A-2 Core English B-1 Core English B-2 Writing & Presentation 1 Writing & Presentation 2 Writing & Presentation 3 Writing & Presentation 4 Argumentation & Debate 1 Argumentation & Debate 2 Argumentation & Debate 3 Argumentation & Debate 4	兼任	准教授	Paul Crane	平成29年4月	Core English A-1 Core English A-2 Core English B-1 Core English B-2	担当者の変更 (29)
専	講師	Etienne Marceau	平成29年4月	Core English A-1 Core English A-2 Core English B-1 Core English B-2 Critical Reading for Global Issues 1 Critical Reading for Global Issues 2 Critical Reading for Global Issues 3 Critical Reading for Global Issues 4 Discourse Analysis & Presentation 1 Discourse Analysis & Presentation 2 Media English A Media English B	兼任	准教授	Paul Crane	平成29年4月	Core English A-1 Core English A-2 Core English B-1 Core English B-2	担当者の変更 (29)
					兼任	講師	Mohammad Umar Farooq	平成29年4月	Critical Reading for Global Issues 1 Critical Reading for Global Issues 1	担当者の変更 (29)
専	講師	Daniel Lumley	平成30年4月	Writing & Presentation 3 Writing & Presentation 4 Critical Reading for Global Issues 3 Critical Reading for Global Issues 4 Argumentation & Debate 1 Argumentation & Debate 2 Argumentation & Debate 3 Argumentation & Debate 4 Research & Presentation A Research & Presentation B						
兼任	講師	Daniel Lumley	平成29年4月	世界理解の方法 ※ 日本理解の方法 ※ Writing & Presentation 1 Writing & Presentation 2 Critical Reading for Global Issues 1 Critical Reading for Global Issues 2	兼任	准教授	Paul Crane	平成29年4月	Writing & Presentation 1 Writing & Presentation 2	担当者の変更 (29)
兼任	教授	浅野 輝子	平成31年9月	通訳翻訳実践						
兼任	教授	阿部 彰彦	平成31年4月	国際金融システム						
兼任	教授	諫早 勇一	平成29年4月	ロシア語A-1 (初級) ロシア語A-2 (初級) ロシア語B-1 (初級) ロシア語B-2 (初級) ロシア語A-5 (上級) ロシア語A-6 (上級) ロシア語B-5 (上級) ロシア語B-6 (上級) スラヴ・ユーラシア文化A	兼任	講師	水野(豊田) 晶子	平成29年4月	ロシア語B-1 (初級) ロシア語B-2 (初級)	担当者の変更 (29)
兼任	教授	Douglas Wilkerson	平成30年4月	世界時事A						
兼任	教授	鵜飼 尚代	平成30年4月	仏教・儒教の世界 ナゴヤ学						
兼任	教授	大岩 昌子	平成29年4月	フランス語B-1 (初級) フランス語B-2 (初級) 世界の食文化						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	教授	大矢 芳彦	平成29年4月	情報リテラシー 表計算ソフトウェア演習 地球環境と災害						
兼任	教授	奥田 隆男	平成31年9月	日本の現代史 社会政策						
兼任	教授	亀山 郁夫	平成31年4月	音楽と演劇						
兼任	教授	黄 愛玲	平成30年4月	中国語A-3(中級) 中国語A-4(中級)						
兼任	教授	小林 洋哉	平成31年9月	法と国際社会						
兼任	教授	小山 美沙子	平成30年9月	ヨーロッパ文化B						
兼任	教授	佐藤 都喜子	平成30年9月	西アジア・アフリカ文化B						
兼任	教授	真田 郷史	平成30年4月	生命科学と倫理 現代を生きる哲学						
兼任	教授	椎名 紀久子	平成29年4月	Listening Comprehension 1 Listening Comprehension 2						
兼任	教授	蕎麦谷 茂	平成31年9月	ベンチャービジネスと経営						
兼任	教授	津田 守	平成31年4月	公益通訳翻訳						
兼任	教授	中村 マリ・ホール	平成29年4月	フランス語B-1(初級) フランス語B-2(初級) フランス語B-3(中級) フランス語B-4(中級) フランス語A-5(上級) フランス語A-6(上級)	兼任	講師	岡崎 敏	平成29年4月	フランス語B-1(初級) フランス語B-2(初級)	担当者の変更(29)
兼任	教授	野谷 文昭	平成30年4月	スペイン語A-3(中級) スペイン語A-4(中級) スペイン語A-5(上級) スペイン語A-6(上級) アメリカ文化B						
兼任	教授	広瀬 徹	平成30年4月	広告の戦略						
兼任	准教授	Trevor Astley	平成31年4月	比較宗教論						
兼任	准教授	阿部 新	平成31年4月	言語とコミュニケーション						
兼任	准教授	宇治谷 映子	平成30年4月	多文化社会論						
兼任	准教授	大橋 保明	平成31年9月	生涯学習						
兼任	准教授	大瀧 賢一郎	平成30年4月	グローバルビジネスと外交						
兼任	准教授	甲斐 清高	平成30年4月	ヨーロッパ文化A						
兼任	准教授	加藤 有子	平成29年9月	ドイツ語B-2(初級) スラブ・ユーラシア文化B 絵画から世界を読む						
兼任	准教授	Duane Kindt	平成31年4月	文化とコミュニケーション						
兼任	准教授	Tomas Kenny	平成31年9月	ポップカルチャー						
兼任	准教授	城月 雅大	平成31年4月	地方自治と地域コミュニティ						
兼任	准教授	Michael G. Cholewinski	平成30年4月	アメリカ文化A						
兼任	准教授	鶴本 花織	平成31年4月	ソーシャルメディア ジェンダー・人種・言語						
兼任	准教授	Simon Humphrey	平成31年9月	言語の習得						
兼任	准教授	Mathew White	平成31年4月	現代アメリカ						
兼任	准教授	眞鍋 和弘	平成30年9月	ICT活用演習 統計の見方						
兼任	准教授	水田 美代子	平成29年4月	航空概論 ホスピタリティ入門演習 ホスピタリティ応用演習 航空産業論						
兼任	准教授	山本 恵	平成29年9月	表計算ソフトウェア演習 ICT活用演習						
兼任	准教授	若山 公威	平成29年9月	情報システム基礎 情報とコミュニケーション						
兼任	講師	Kurosh James Shadmand	平成31年4月	家族と法						
兼任	講師	高橋 直子	平成31年4月	英語の歴史						
兼任	講師	Yannick Deplaedt	平成30年4月	映画論A						
兼任	講師	新居(竹内) 明子	平成29年4月	Listening Comprehension 1 Listening Comprehension 2	兼任	講師	柳瀬 弘美	平成29年4月	Listening Comprehension 1 Listening Comprehension 2	担当者の変更(29)
兼任	講師	ガブリエル 服部 美香	平成29年4月	T・T・I 多文化社会論						
兼任	講師	Nicholas Bradley	平成29年4月	Power-up Tutorial 1 Power-up Tutorial 2	兼任	講師	Daniel Lumley	平成29年4月	Power-up Tutorial 1 Power-up Tutorial 2	担当者の変更(29)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	松山 洋平	平成29年4月	アラビア語A-1(初級) アラビア語A-2(初級) アラビア語B-1(初級) アラビア語B-2(初級) アラビア語A-3(中級) アラビア語A-4(中級) アラビア語B-3(中級) アラビア語B-4(中級) アラビア語A-5(上級) アラビア語A-6(上級) アラビア語B-5(上級) アラビア語B-6(上級) 西アジア・アフリカ文化A イスラム教の世界 現代イスラム	兼任	講師	下村 佳州紀	平成29年4月	アラビア語A-2(初級)	担当者の変更(29)
兼任	講師	森 明智	平成29年4月	Listening Comprehension 1 Listening Comprehension 2	兼任	講師	浅井 寿生	平成29年4月	Listening Comprehension 1 Listening Comprehension 2	担当者の変更(29)
兼任	講師	Ryan Morrison	平成30年4月	物語と翻訳理論						
兼任	助教	平山 陽洋	平成30年4月	現代政治A						
兼任	講師	青松 棟吉	平成31年9月	医療福祉						
兼任	講師	青山 隆彦	平成29年9月	表計算ソフトウェア演習						
兼任	講師	Pablo Apaza	平成29年4月	スペイン語B-1(初級) スペイン語B-2(初級)						
兼任	講師	安 都根	平成29年4月	韓国語A-1(初級) 韓国語A-2(初級) 韓国語B-1(初級) 韓国語B-2(初級) 韓国語B-5(上級) 韓国語B-6(上級)						
兼任	講師	飯田 秀敏	平成29年4月	韓国語A-1(初級) 韓国語A-2(初級) 韓国語B-1(初級) 韓国語B-2(初級) 韓国語A-5(上級) 韓国語A-6(上級)						
兼任	講師	五十里 明	平成31年4月	ヒューマンケア論						
兼任	講師	李 京姫	平成30年4月	韓国語A-3(中級) 韓国語A-4(中級) 韓国語B-3(中級) 韓国語B-4(中級)						
兼任	講師	石田 勢津子	平成30年4月	人間発達と行動心理 暴力といじめ						
兼任	講師	伊藤 祥子	平成30年4月	Webデザイン						
兼任	講師	伊藤 惟	平成29年4月	ドイツ語B-1(初級)						開講クラス数減に伴い未開講(29)
兼任	講師	今井 正司	平成30年4月	メンタルヘルス						
兼任	講師	内田(水谷) 千重子	平成29年4月	スペイン語A-1(初級) スペイン語A-2(初級) スペイン語A-3(中級) スペイン語A-4(中級)	専任	准教授	松本 純子	平成29年4月	スペイン語A-1(初級) スペイン語A-2(初級)	担当者の変更(29)
兼任	講師	梅村 信夫	平成29年9月	表計算ソフトウェア演習						開講クラス数減に伴い未開講(29)
兼任	講師	王 莉莎	平成30年4月	中国語B-3(中級) 中国語B-4(中級)						
兼任	講師	太田 康子	平成29年4月	フランス語A-1(初級) フランス語A-2(初級) フランス語A-3(中級) フランス語A-4(中級)						
兼任	講師	大橋 聡	平成29年4月	ドイツ語A-1(初級) ドイツ語A-2(初級) ドイツ語B-1(初級) ドイツ語B-2(初級) ドイツ語B-5(上級) ドイツ語B-6(上級)	兼任	講師	伊藤 惟	平成29年4月	ドイツ語A-1(初級) ドイツ語A-2(初級)	担当者の変更(29)
兼任	講師	小川 真理子	平成30年9月	映画論B						
兼任	講師	Christian Otchia	平成31年9月	EU						
兼任	講師	柿沼 岳志	平成31年9月	映像メディア						
兼任	講師	Dean Gascoigne	平成30年4月	Writing & Presentation 3 Writing & Presentation 4 Critical Reading for Global Issues 3 Critical Reading for Global Issues 4 Discourse Analysis & Presentation 1 Discourse Analysis & Presentation 2						
兼任	講師	加藤 久美子	平成30年4月	東南アジア・オセアニア文化A						
兼任	講師	蟹江 静夫	平成30年4月	中国語A-3(中級) 中国語A-4(中級)						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	川口 洋史	平成29年4月	タイ語A-1(初級) タイ語A-2(初級) タイ語B-1(初級) タイ語B-2(初級) タイ語A-3(中級) タイ語A-4(中級) タイ語B-3(中級) タイ語B-4(中級) タイ語A-5(上級) タイ語A-6(上級) タイ語B-5(上級) タイ語B-6(上級)						
兼任	講師	川田 玲子	平成30年4月	スペイン語B-3(中級) スペイン語B-4(中級)						
兼任	講師	河野 明日香	平成31年4月	少子高齢化と福祉・労働						
兼任	講師	河邊 真次	平成29年4月	スペイン語A-1(初級) スペイン語A-2(初級) スペイン語A-3(中級) スペイン語A-4(中級)						
兼任	講師	北原 ルミ	平成30年4月	キリスト教の世界						
兼任	講師	許 暁敏	平成31年4月	中国語B-5(上級) 中国語B-6(上級)						
兼任	講師	許 麗	平成29年4月	中国語A-1(初級) 中国語A-2(初級) 中国語B-1(初級) 中国語B-2(初級)	兼任	講師	程 凱	平成29年4月	中国語B-1(初級) 中国語B-2(初級)	担当者の変更(29)
兼任	講師	虞 萍	平成30年4月	中国語B-3(中級) 中国語B-4(中級)						
兼任	講師	熊谷(友松) 暁子	平成31年4月	中国語B-5(上級) 中国語B-6(上級)						
兼任	講師	桑原 恒和	平成29年4月	イタリア語B-1(初級) イタリア語B-2(初級)						
兼任	講師	Vunduk 桑原 Anastazi ja	平成29年4月	イタリア語A-1(初級) イタリア語A-2(初級) イタリア語A-3(中級) イタリア語A-4(中級) イタリア語B-3(中級) イタリア語B-4(中級)						
兼任	講師	黄 文卿	平成29年4月	中国語A-1(初級) 中国語A-2(初級) 中国語B-1(初級) 中国語B-2(初級)						開講クラス数減に伴い未開講(29)
兼任	講師	重見 晋也	平成29年4月	フランス語A-1(初級) フランス語A-2(初級)						開講クラス数減に伴い未開講(29)
兼任	講師	周 素芬	平成30年4月	中国語A-3(中級) 中国語A-4(中級)						
兼任	講師	杉江 叔子	平成29年4月	中国語A-1(初級) 中国語A-2(初級)						
兼任	講師	砂原 美佳	平成31年4月	開発経済						
兼任	講師	曹 志偉	平成31年4月	中国語A-5(上級) 中国語A-6(上級)						
兼任	講師	瀧藤 千恵美	平成29年4月	ポルトガル語A-1(初級) ポルトガル語A-2(初級) ポルトガル語B-1(初級) ポルトガル語B-2(初級) ポルトガル語A-3(中級) ポルトガル語A-4(中級) ポルトガル語A-5(上級) ポルトガル語A-6(上級)	兼任	講師	重松 由美	平成29年4月	ポルトガル語A-1(初級) ポルトガル語A-2(初級) ポルトガル語B-1(初級) ポルトガル語B-2(初級)	担当者の追加(29)
兼任	講師	武田 みゆき	平成30年4月	中国語A-3(中級) 中国語A-4(中級)						
兼任	講師	竹本 江梨	平成29年4月	フランス語B-1(初級) フランス語B-2(初級)						開講クラス数減に伴い未開講(29)
兼任	講師	田村 真里	平成29年4月	フランス語A-1(初級) フランス語A-2(初級)						開講クラス数減に伴い未開講(29)
兼任	講師	張 慧娟	平成29年4月	中国語A-1(初級) 中国語A-2(初級) 中国語B-1(初級) 中国語B-2(初級)						
兼任	講師	趙 青	平成30年4月	中国語B-3(中級) 中国語B-4(中級)						
兼任	講師	趙(鳥居) 晴	平成31年4月	中国語A-5(上級) 中国語A-6(上級)						
兼任	講師	陳(東) 佳平	平成30年4月	中国語B-3(中級) 中国語B-4(中級)						
兼任	講師	陳 秦銀	平成29年4月	中国語B-1(初級) 中国語B-2(初級)						
兼任	講師	塚田 澄代	平成30年4月	フランス語A-3(中級) フランス語A-4(中級) フランス語B-3(中級) フランス語B-4(中級)						
兼任	講師	程 凱	平成30年4月	中国語A-3(中級) 中国語A-4(中級) 中国語B-3(中級) 中国語B-4(中級)						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	寺澤 宏美	平成29年4月	スペイン語A-1(初級) スペイン語A-2(初級) スペイン語B-3(中級) スペイン語B-4(中級)						
兼任	講師	土井 和代	平成30年4月	中国語B-3(中級) 中国語B-4(中級)						
兼任	講師	中島 健太	平成29年4月	インドネシア語A-1(初級) インドネシア語A-2(初級) インドネシア語B-1(初級) インドネシア語B-2(初級) インドネシア語A-3(中級) インドネシア語A-4(中級) インドネシア語B-3(中級) インドネシア語B-4(中級) インドネシア語A-5(上級) インドネシア語A-6(上級) インドネシア語B-5(上級) インドネシア語B-6(上級)						
兼任	講師	中根 孝司	平成31年4月	知的財産						
兼任	講師	中村 修	平成30年4月	ドイツ語B-3(中級) ドイツ語B-4(中級)						
兼任	講師	成田 美千子	平成30年4月	フランス語A-3(中級) フランス語A-4(中級)						
兼任	講師	西海 学	平成31年4月	企業会計を読む						
兼任	講師	Giovanni Gnudi	平成30年4月	イタリア語A-3(中級) イタリア語A-4(中級) イタリア語B-3(中級) イタリア語B-4(中級) イタリア語A-5(上級) イタリア語A-6(上級) イタリア語B-5(上級) イタリア語B-6(上級)						
兼任	講師	濱崎 支萌	平成29年4月	航空概論 ホスピタリティ入門演習						
兼任	講師	Mohammad Umar Farooq	平成29年4月	Writing & Presentation 1 Writing & Presentation 2 Writing & Presentation 3 Writing & Presentation 4 Argumentation & Debate 1 Argumentation & Debate 2 Argumentation & Debate 3 Argumentation & Debate 4	専	講師	Etienne Marceau	平成29年4月	Writing & Presentation 1 Writing & Presentation 2	担当者の追加(29)
兼任	講師	伏木 啓	平成31年4月	アニメ文化						
兼任	講師	Jeremy Browning	平成30年4月	Critical Reading for Global Issues 3 Critical Reading for Global Issues 4 Discourse Analysis & Presentation 1 Discourse Analysis & Presentation 2						
兼任	講師	白 明学	平成29年4月	韓国語A-1(初級) 韓国語A-2(初級) 韓国語B-1(初級) 韓国語B-2(初級)						
兼任	講師	真崎 翔	平成30年9月	現代政治B						
兼任	講師	水野 積成	平成29年9月	表計算ソフトウェア演習 情報システム基礎						
兼任	講師	光安 アハレタ 光江	平成30年4月	ポルトガル語B-3(中級) ポルトガル語B-4(中級) ポルトガル語B-5(上級) ポルトガル語B-6(上級)						
兼任	講師	三宅 恭子	平成29年4月	ドイツ語A-1(初級) ドイツ語A-2(初級) ドイツ語A-3(中級) ドイツ語A-4(中級) ドイツ語A-5(上級) ドイツ語A-6(上級)						
兼任	講師	宮田 隆司	平成30年4月	数と形の世界						
兼任	講師	望月 達彦	平成29年9月	情報システム基礎 プログラミング言語						
兼任	講師	Frank Mollard	平成30年4月	フランス語B-3(中級) フランス語B-4(中級) フランス語B-5(上級) フランス語B-6(上級)						
兼任	講師	山下 真弓	平成29年4月	情報リテラシー 表計算ソフトウェア演習						
兼任	講師	山田 敬信	平成30年4月	現代政治A						
兼任	講師	山本 努武	平成30年4月	Webデザイン						
兼任	講師	山守 千穂	平成29年4月	T・T・I	兼任	講師	ガブリエル 服部 美香	平成29年4月	T・T・I	担当者の変更(29)
兼任	講師	吉川 優	平成29年9月	情報システム基礎						
兼任	講師	米山 優	平成30年4月	フランス語B-3(中級) フランス語B-4(中級)						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	李 恵敏	平成30年4月	韓国語A-3(中級) 韓国語A-4(中級) 韓国語B-3(中級) 韓国語B-4(中級)						
兼任	講師	李 香善	平成29年4月	中国語A-1(初級) 中国語A-2(初級) 中国語B-1(初級) 中国語B-2(初級)						
兼任	講師	渡辺(遠藤) 有美	平成29年4月	スペイン語B-1(初級) スペイン語B-2(初級)						

- (注) ・ 申請書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。  
 ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。  
 ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。  
 ・ 年齢は、「設置時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢を、「変更状況」には平成29年5月1日現在の満年齢を記入してください。  
 ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」,「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。  
 ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**,当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し,大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**  
 ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」,変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。  
 なお,設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は,「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由,変更年度( )書き等のみを記入してください。

(2) 専任教員数等

(2)-① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
14 名	7 名

- (注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一により算出される専任教員数を記入してください。

(2)-② 専任教員数

設置時の計画					現在(報告書提出時)の状況					現在(報告書提出時)の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計(A)	教授	准教授	講師	助教	計(B)
8	4	4	0	16	5	4	3	0	12	8	4	4	0	16
(5)	(4)	(3)	(0)	(12)						[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]

- (注) ・ 「設置時の計画」には,設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに,( )内に開設時の状況を記入してください。  
 ・ 「現在(報告書提出時)の状況」には,報告書提出年度の5月1日の教員数(実人数)を記入してください。  
 ・ 「現在(報告書提出時)の完成年度時の計画」には,報告書提出年度の5月1日現在,完成年度時に計画している教員数を記入するとともに,[ ]内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合:△1)

(2)-③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢(歳)	報告書提出時(上記(A))の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時(上記(B))の教員うち、定年を延長して採用する教員数
65 歳	1 名	2 名

- (注) ・ 「年齢構成」には,当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません),および,平成29年5月1日現在,定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。  
 ・ なお,職位等によって定年年齢が異なる場合には,職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し,「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由				
1		該当なし	必修							
			選択							
			必修							
2			自由							
			必修							
			必修							
合計（A）					後任補充状況の集計（B）					
就任を辞退した教員数			担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）			
0	人		必修	科目	必修	科目	必修	科目	必修	科目
			選択	科目	選択	科目	選択	科目	選択	科目
			自由	科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目
			計	科目	計	科目	計	科目	計	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。  
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。  
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。  
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」  
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」  
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
1		該当なし	必修							
			選択							
			必修							
2			自由							
			必修							
			必修							
合計（C）					後任補充状況の集計（D）					
辞任した教員数			担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）			
0	人		必修	科目	必修	科目	必修	科目	必修	科目
			選択	科目	選択	科目	選択	科目	選択	科目
			自由	科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目
			計	科目	計	科目	計	科目	計	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、辞任した全ての専任教員の辞任の理由を具体的に記入してください。  
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。  
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」  
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」  
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

上記(3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計（A）+（C）					後任補充状況の集計（B）+（D）					
辞任等した教員数			担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）			
0	人		必修	科目	必修	科目	必修	科目	必修	科目
			選択	科目	選択	科目	選択	科目	選択	科目
			自由	科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目
			計	科目	計	科目	計	科目	計	科目

- (注) ・ 就任辞退（未就任）及び辞任した全専任教員について、教員数、担当科目数の合計、後任補充の状況を記入ください。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。



## 6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時  (平成29年4月)	該当なし		

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
  - ・ 同一設置者が設置する既設学部等に付された意見は、当該大学から提出される全ての報告書に記入してください。
  - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
  - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

## 7 その他全般的事項

<世界共生学部 世界共生学科>

### (1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況, 今後の見通しなど
該当なし	

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。  
 ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。(記入例参照)

### (2) 教員の資質の維持向上の方策 (FD活動含む)

- ① 実施体制
- a 委員会の設置状況  
 3学部、大学院及び国際日本語教育インスティテュート(留学生別科)を含めた全学に亘る組織としてFD委員会を設置している。  
 ※関係規程(別紙1)を添付
- b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)  
 平成28年度については、6月にFD委員会を1回開催、10月、11月及び1月に各1回審議している。
- c 委員会の審議事項等  
 1) 授業計画(シラバス)作成に関すること 2) 授業の運営に関すること 3) 授業の評価に関すること  
 4) 授業・研究指導の内容・方法の改善のための研修・研究に関すること 5) その他教育活動の改善・向上に関すること
- ② 実施状況
- a 実施内容  
 平成28年度実績  
 (1) 学生による授業改善のためのアンケート  
 (2) FD講演会
- b 実施方法  
 (1) 学生による授業改善のためのアンケート  
 FD委員会がまとめた実施要項に基づき、学部は1期(前期)7月、2期(後期)1月、大学院は1期7月、2期12月、留学生別科は2期11～12月(1期は実施せず)に所属するすべての専任教員及び非常勤教員を対象として、原則としてすべての授業科目について履修学生からアンケートを取った。集計結果はデータ箇所をグラフ化し、記述箇所は原文のまま授業担当教員に返却している。  
 (2) FD講演会・研修会  
 1期・2期の各学期に、FDウィークを設け講演会を2・3日ずつ開催したほか、11月に研修会を1回開催した。  
 ① 7月19日(火)、20日(水)及び25日(月)の3日間で、内部質保証及び学内の目覚ましい取り組みをテーマに、本学教育改革推進室長による「世界教養プログラムの現状と展望について」、国際教養学科教員による「国際教養学科の戦略について」、大学基準協会事務局長による「内部質保証システムの構築とその機能的有効性の向上を目指して」と題した各講演を行った。  
 ② 11月16日(水)に併設の名古屋学芸大学との合同研修会「発達障害の学生への対応」を、名古屋学芸大学教授を講師に行った。  
 ③ 1月25日(水)、26日(木)に、本学学生相談室長による「大学院生の指導、心のケアについて」、世界教養プログラム部会委員による「2017年度世界教養プログラム全学化に向けてー外国語学部導入科目の現状と課題」と題した講演を行った。
- c 開催状況(教員の参加状況含む)  
 (1) 学生による授業改善のためのアンケート  
 平成28年度の大学全体のアンケート実施数は、1期は教員数417名、科目数1,731科目、2期は教員数356名、科目数1,144科目であった。  
 (2) FD講演会  
 平成28年度の参加者数は、専任教員・非常勤講師を合わせ、7月19日(火)93名、20日(水)104名、25日(月)69名、11月16日(水)38名、1月25日(水)46名、26日(木)42名(いずれも事務職員を含む)であった。

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

授業改善アンケートについて、集計結果を大学全体及び担当科目の属する系列の集計と合わせて教員に返却しており、個々の科目について全体、系列内の科目と比較、検証することができる。各々の教員はこれらを基に課題・改善点をまとめ、FD委員会に報告（任意）する。

また、講演会については、学生指導や研究において不可欠な知識を習得したり、大学全体や学部・学科単位、教員個々のレベルでの教育内容の見直しを図るための機会として有効に活用されていると推量される。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

平成28年度1期のアンケート実施期間は、学部では7月22日（金）から28日（木）まで、大学院は7月11日（月）から21日（木）までであった（留学生別科は実施せず）。これらのアンケートを取りまとめ、集計結果を9月16日（金）に各授業担当教員に返却し、10月14日（金）まで課題・改善点の報告を受け付けた。

2期の実施期間は、学部では1月12日（木）から18日（水）まで、大学院は12月19日（月）から1月11日（水）まで、留学生別科は12月9日（金）から15日（木）までであった。集計結果は3月13日（月）に各授業担当教員に返却し、翌年度5月12日（金）まで課題・改善点の報告を受け付けている。

これとは別に、アンケート項目のうちの授業全体に対する評価の低い教員に対し、授業改善計画書を6月末までに提出を求めることにしている。

b 教員や学生への公開状況、方法等

アンケート結果の公表は、個々の授業科目・教員単位ではなく、すべての授業科目を講義科目、語学科目、実技科目等の授業形態別に集計し、FD委員会で総括したものを大学公式ホームページに掲載する。平成28年度実施分については、現在、とりまとめ中であり、平成29年6月下旬の公開を予定している。

（注）・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

（3）自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

別紙2のとおり

② 自己点検・評価報告書

※平成29年開設学部のため、既設学部分について記載。

a 公表（予定）時期

・平成29年4月10日公表

b 公表方法

・大学ホームページ上に、公開済（平成29年4月）。

・自己点検・評価報告書を刊行し、学内の専任教職員に各1冊を配布予定（平成29年6月）。

③ 認証評価を受ける計画

・平成28年度に大学基準協会の認証評価を受審した。次回は平成35年度に受審の予定。

（注）・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

（4）情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無

（ 有 ・ 無 ）

b 公表時期（未公表の場合は予定時期）

（ 平成29年10月31日 ）

## 名古屋外国語大学FD委員会内規

第1条 名古屋外国語大学（以下「本学」という。）における教育・研究活動の改善・向上を図るため、本学にFD委員会（以下「委員会」という。）を置く。

第2条 委員会は、次の各号に掲げる委員をもって組織する。

一 学 長

二 副学長

三 学部長

四 研究科長

五 外国語学部及び現代国際学部の教務主任

六 外国語学部教務委員会委員

七 現代国際学部教務委員会委員

八 大学院担当の教員 1名

九 国際日本語教育インスティテュート長

十 その他本学教員で学長が適当と認めた者

2 委員長は、前項第1号の委員をもって充てる。

3 第1項第9号及び第11号の委員の任期は、2年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

4 前項の委員は、再任されることができる。

第3条 委員会は、次の各号に掲げる事項を審議する。

一 授業計画（シラバス）作成に関すること。

二 授業の運営に関すること。

三 授業の評価に関すること。

四 授業・研究指導の内容・方法の改善のための研修・研究に関すること。

五 その他教育活動の改善・向上に関すること。

第4条 委員会は、委員長が招集し、その議長となる。ただし、委員長に事故がある場合は、あらかじめ委員長が指名した委員が議長の職務を代行する。

第5条 委員会は、委員の3分の2以上の出席によって成立し、議事は、過半数によって決する。

第6条 委員会で必要と認めるときは、委員会に委員以外の者の出席を求め、その意見を聞くことができる。

第7条 委員会の事務は、教務課においてこれを担当する。

附 則 この内規は、平成13年2月10日から施行する。

附 則 この改正は、平成16年4月1日から施行する。（第2条関係）

附 則 この改正は、平成19年4月1日から施行する。（第1条、第2条、第3条及び第4条関係）

附 則 この改正は、平成20年4月1日から施行する。（第2条関係）

附 則 この改正は、2016年4月1日から施行する。（第2条関係）

附 則 この改正は、2017年4月1日から施行する。（第2条関係）

### ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

世界共生学部世界共生学科は、国内外の多文化環境にすみやかに適応できるよう、言語力・コミュニケーション力に優れ、グローバルな社会現象・事象に対する理解力・分析力を持ち、「多文化共生」に対する理解とそれを受け入れる寛容な倫理観や共感力を備えた人材、また、多文化社会が抱える様々な難問やリスクに即応し、今後の世界ならびに我が国の未来を担うチャレンジ精神を備えた即戦力型の人材の養成を目的とし、本年4月に設置されたところである。

今後、設置の趣旨・目的の達成状況や学科の到達目標の設定については、学科内でPDCAサイクルの着実な実施の下に点検・評価を実施していき、現状の問題点の改善に努めていく。また、教育活動に対する学内での評価は、平成28年度の認証評価の受審結果を踏まえ、学校教育法第109条第1項及び名古屋外国語大学自己点検・評価委員会規程に基づき進めていく。